

「平成31年度若年者IoT活用人材育成支援事業 実施業務」
に係る公募型プロポーザルの事業提案Q&A

番号	質 問	回 答	関 係 箇 所
1	「IoT等」と記載があるが、IoTでなく、AIをテーマにした研修内容でも構わないか。	AIをテーマにした内容でも構わない。 企業の生産性向上に資する人材を育成する内容を想定している。	企画提案仕様書 －5 研修概要
2	成果としてカウントできる就職者の要件として、京都府に在住であること、日本国籍を持つことであることなどの要件はあるか。	就職者に関しては、特に要件はない。	企画提案仕様書 －6 本業務の成果目標
3	企業のニーズに応じて、土日の補習・補講を含めたカリキュラムとしてもよいか。 その場合、「良質な雇用」の要件を満たすよう、考慮する必要があるか。	効果的に受講ができるものとして、また、「良質な雇用」の要件を満たすものとして、補習・補講を含めたカリキュラムを提案いただければよい。	企画提案仕様書 －5 研修概要
4	成果目標の指標である「支援を行った求職者数」とは、本事業の人材育成研修を受講した求職者について、本事業のマッチング支援を行った企業とは、別の企業へ就職した者も含めてよいか。	就職先に関わらず、本事業を利用いただいた結果により、研修受講者が就職に繋がったと説明できる者は、成果に計上いただきたい。	企画提案仕様書 －6 本業務の成果目標